



玉江小学校だより

# 玉江の教育

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

令和5年1月発行  
鹿兒島市立玉江小学校  
第10号

## 卒業生が刻んできた歴史に学びながら・・・ ～よき財産を引き継ぐ3学期に～

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

3学期始業式で児童に話をしたことを保護者の皆様と共有したい  
と思い、文章を綴らせていただきます。

私の玉江小学校で好きな風景・場所が3箇所あります。

1点目は、校長室から眺める「鶴亀の池」周辺の風景。いろいろな植栽がしてあり、イチョウが黄葉し、その後モミジが紅葉、春になると桜が彩ってくれます。見飽きない大好きな風景です。

2点目に、3校舎1階の靴箱から階段に回る付近。廊下に貼ってあるシートが擦り切れて、3層の色を見せています。その一番下は、

基礎になっているコンクリートです。本校で毎年4学年が入る校舎で、500人を超える児童が毎日同じところを通過することで創り出した美しさだと私は見えています。子供たちの上履きが刻んできた歴史を感じる場所です。今後、このコンクリートの範囲が広がってきてもこれまでの何百、何千という卒業生が、そして、今、一生懸命学んでいる児童が日々創り上げている遺産ともいえるもので受け継いでいかなければと思っています。この場所から階段を上がっていくと階段の踊り場の内側も同じように内回りをする児童が多いので、擦れてコンクリートが見えています。当然、下の階の方が通過する児童の数が多いので、擦れの範囲も広く、上の階になるにしたがって薄くなっていきます。

階段の様子は？と思って踊り場から上下の階段に目を移すと、思いも寄らぬことを発見しました。階段の子供たちの歩く面は、同じようにはすり減っていないのです。片側のシートの擦れが大きい。上り・下り同じ人数・同じ回数通過しているはずなのに？？？・・・写真で見ただけのように階段を見上げて右のシート、見下ろして左のシートはすり減っているのですが、反対側はほぼ擦れていないか、少し色が変わる程度です。なるほど、この校舎ができてから在籍した児童により代々受け継がれている廊下歩行のルールがここに形になって表れている。お気づきだと思いますが、上りは足を踏みしめて、力を入れて階段を上っていかなければならないため、シートの摩耗が大きくコンクリートまで見える状態になっています。逆に下りの右側は、それほど力を入れなくても下りていくことができるので、擦れが小さいです。ポイントは上りの右側が擦れていること。「右側を歩く」という「廊下歩行のルール」が階段に刻み込まれたシートの摩耗という形で我々に教えてくれていることです。「階段が教えてくれるルール」として「右側を歩く」ことを印象付けてプレゼンテーションをしました。

3点目にもう一つの玉江小の遺産・歴史として私のお気に入りの場所。それは、第1校舎（職員室が入っている校舎）の3階の廊下と現在、6年生が入っている教室です。教室・廊下とも板張りになっていて、表面は仕上げのニスが塗布してあります。この階のフロアは、拭き掃除がしにくい壁との境の付近を除き、ほぼニスが姿を消し、板の木目が浮き出すくらいきれいに磨き込まれているのです。子供たちの上履きで仕上げのニスがすり減っていった以上に毎日の拭き掃除の積み上げが織りなしている風景だろうと思います。プレゼンテーションに写真で1校舎の2階と比較して見せました。2階は、特別教室が占めており、掃除も少人数で行うため、まだニスが残し、色もくすんで見えます。写真を撮りに行ったのが夕方だったため、教室の窓から西日が差し込んでおり、その光が床面に反射するくらい美しい写真を子供たちに見せることができました。心を込めてひと拭き、ひと拭きしてきた結果がこのような美しい床面を作り上げていることを子供たちと共有することでした。



先生方の指導の下、正しい歩行によるシートの摩耗の跡が残る廊下・階段や磨き込まれて木目が美しい床面の教室で生活・学習ができる幸せは、玉江小の美しい歴史・誇るべき伝統として引き継ぎ、次の世代に残していかなければならないと考えます。

3学期は次の学校・学年への橋渡しの学期。日々子供たちの様子を見回りながら、144年の歴史を受け継ぐ者として、落ち着いた学校生活とひと拭きひと拭き心を込めた掃除で感謝の意を伝えつつ、責任を果たす児童を育てていかなければと思う今日この頃です。



## ホップ ステップ ジャンプ!! 3学期始業式

さあ、がんばろぞ!!

1月10日(火)に3学期の始業式が行われました。感染症対策として放送室からの映像を各学級でテレビ会議システムを活用して視聴しました。児童代表のあいさつでは、2年生の立石渚沙さんと5年生の新井瑞紀さんが冬休みの思い出やがんばったこと、3学期や次の学年に向けての目標などについて原稿を見ずに上手に発表しました。



立石渚沙さん

新井瑞紀さん

## 2学期終業式の児童代表あいさつもがんばりました



山崎 琉生さん

秋田 悠翔さん

12月23日(金)に行われた2学期終業式は、児童代表のあいさつを行う学年の4年生と6年生が新型コロナウイルス感染拡大防止の対応を徹底しながら体育館に集まり、その他の学年は各教室でTeamsによる動画を視聴しました。代表児童のあいさつでは、4年生の山崎琉生さんと6年生の秋田悠翔さんが2学期に目標をもってがんばったことや冬休みや3学期にがんばりたいことなどを、声の強弱に気をつけて、聞いている友達を見ながら堂々と話しました。思いが伝わるすばらしい発表でした。

## 2月の主な行事予定

- 1日(水) クラブ活動  
スクールカウンセラー来校日
- 2日(木) 玉江の集い(児童総会)
- 7日(火) クラブ活動
- 8日(水) 芸術鑑賞教室(5年)
- 10日(金) 新一年生入学説明会
- 14日(火) 授業参観・学級PTA(高学年)
- 15日(水) 授業参観・学級PTA(中学年)
- 16日(木) 授業参観・学級PTA(低学年)  
スクールカウンセラー来校日
- 18日(土) 吹奏楽部定期演奏会
- 19日(日) PTA愛校作業(6年)
- 20日(月) 学校評議員会
- 22日(水) クラブ活動  
☆玉エコの日、親子読書の日
- 24日(金) 6年生を送る会、お別れ遠足

## 楽しく学び 深く考えた 租税教室

1月17日(火)の5時間目、鹿児島法人会青年部会の皆様に講師としてご来校いただき、6年生を対象に「租税教室」を実施しました。

税の種類や必要性などをスライドを使って分かりやすく説明していただき、小学生が学校で学習するために一人につき1年間でいくぐらい税金が使われているかなど、具体的な数字で自分ごととして考えることもできました。

後半は7つのカードを使って、鹿児島市で優先してほしい政策を選び、予算以内でできるように組み合わせ理由を話し合う活動を行いました。子どもたちは活発に意見交換を行い、最後にいくつかのグループの代表者が積極的に感想を発表しました。

### グループ代表感想発表



## 「食」への関心を高め 理解を深めた 青果市場出前講座

1月20日(金)の3校時、4年生全員が体育館で「青果市場」について学習しました。青果市場の施設の説明や野菜・果物の取扱数量クイズ、バナナの保管の仕方など、楽しく分かりやすい説明で、食についての理解を深めることができました。



## 学級活動研究授業



1月19日(木)の5校時、6年2組の教室で学級活動の研究授業がありました。「卒業へ向けて『ありがとう』の気持ちを伝えよう」という議題を設定し、司会者グループが上手に進行して、卒業へ向けてお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えることについて活発に意見を交換することができました。

## 保護者の皆様へのお願いです

来年度の学級編制作業を進める時期になります。今後の児童数の動きにより、学級数が確定していきます。年度末から年度始めにかけて転出の予定がありましたら、早めに担任までお知らせください。また、転入の情報もありませんら教えていただくと有り難いです。よろしくお願ひいたします。